

## 国際家族年と国連システム

国連総会は、1989年12月8日の決議44/82において、1994年を国際家族年に指定し、テーマを「家族：変わりゆく世界における資源と責任」と定めた。同決議で総会は、国際家族年の実施のための主要活動は国連およびその組織システムの支援を得て、地区、地域および全国レベルに集中されなければならないと決定した。

この総会決定に対応して、国連システムの34の関連する事務所、部門および専門機関が国際家族年の準備および実施に関与しており、また、家族に直接的または間接的に関連する活動を行っている。

このリーフレットはこれらの機関の家族関連の关心および優先事項について簡略に示すものである。また、国際家族年（IYF）のフォーカル・ポイントに関する情報も提供する。国連システムによる家族および国際家族年に関する行動リストは、1994年初頭に発表予定である。

### 国際家族年に関する特別機関間会議

国連システムの関連機関および専門機関の国際家族年関連活動は、国際家族年に関する特別機関間会議の機構を通じて調整される。すでに3回の会議が開かれ、第4回会議は1994年3月に予定されている。参加機関は国際家族年に関する機関間声明を発表し、危機にある家族に関するプロジェクトを含む共同実施の実質的・促進的プロジェクトにおけるいくつかのプログラムを開始した。

### 国際家族年の調整官および事務局

国連政策調整・持続可能開発局内におかれた国際家族年の調整官と事務局は、国連システム内外の国際家族年と家族に関する行動の触媒、促進者および調整役をつとめている。また、国連政府間機関と国際家族年参加国に実質的、促進的および組織的援助を提供する。

#### ・国際家族年の調整官

ヘンリク・J・ソカルスキ（Henryk J. Sokalski）氏

・機関間問題の責任者

ジョージ・プスパリー (George Puthuppally) 氏

Social Affairs Officer

国際家族年事務局

The IYF Secretariat

United Nations Office at Vienna

P.O Box 500, A-1400 Vienna, Austria

Tel: (43-1)2131/4223 or 5203;

Fax: (43-1)237497 or 232156

Telex: 135612 uno a;

Telegram: UNATIONS VIENNA

**国連システムの機関**

国連事務局

政策調整・持続可能開発局

国際家族年事務局に加え、政策調整・持続可能開発局内のいくつかのプログラムが家族および国際家族年に直接関与している。

婦人の地位向上部

その仕事が家族問題に密接に関連している婦人の地位向上部は、家族成員間の新たな社会契約を促すいくつかの活動を行う。女性が率いる世帯および女性に対する家庭内暴力の状況が、特別な関心対象の問題である。

・国際家族年のフォーカル・ポイント

Ms. Maria Hartle, Social Affairs Officer,  
Division for the Advancement of Women  
Department for Policy Coordination and  
Sustainable Development

United Nations, New York, N.Y. 10017, U.S.A.

Tel: (212)963 3140; Fax: (212)963 4116

### 社会政策開発部

社会政策開発部の様々なプログラムは、家族に直接関連がある。それらは、開発社会福祉政策および計画、青年政策および計画、障害者問題ならびに人口高齢化に対処している。これらの問題の家族面が強調される。

#### ・国際家族年のフォーカル・ポイント

Mr. Michael Stubbs,

Developmental Social Welfare;

Mr. Amr Ghaleb, Youth Policies and Programmes;

Mr. Mamadou Barry, Disabled Persons;

Mr. Alexandre Sidorenko, Aging:

Department for Policy Coordination

and Sustainable Development

United Nations, New York, N.Y.10017, U.S.A.

Tel: (212)963 3171; Fax: (212)963 3062

### 経済社会情報・政策分析局

#### 人口部

人口部は、結婚率、婚姻状態、出産、避妊、女性の地位、生活手段、高齢化および移住を含む、家族に関する調査を行う。

#### ・国際家族年のフォーカル・ポイント

Mr. Joseph Chamie, Officer-in-Charge,

Population Division, Department for Economic  
and Social Information and Policy Analysis

United Nations, New York, N.Y.10017, U.S.A.

Tel: (212)963 3181; Fax: (212)963 2147

## 統計部 (UNSTAT)

統計部は、家族および家族関連問題に関する統計情報を収集、分析および発表し、この分野における比較可能な統計をつくるために家族／世帯についての概念および定義に関する国際的勧告を行う。

- ・国際家族年のフォーカル・ポイント

Mr. William Seltzer, Director,  
Statistical Division (UNSTAT)  
Department for Economic and Social  
Information and Policy Analysis  
United Nations, New York, N.Y.10017, U.S.A.  
Tel: (212)963 4996; Fax: (212)963 4116

## 行政管理局

### 会議サービス部 (OCS)

国連の諸会議の公式プログラムを実施するに当たって、会議サービス部は国際家族年の諸会議と国連が後援する国際家族年会議および行事に会議サービスを提供する。これには、通訳および会議記録と、公式国際家族年文書および多くの国際家族年刊行物の編集、翻訳、原文処理、複製ならびに配布が含まれる。

- ・国際家族年のフォーカル・ポイント

Ms. Fraçoise Cestac, Director,  
Office of Conference Services  
Department of Administration and Management  
United Nations, New York, N.Y.10017, U.S.A.  
Tel: (212)963 6548; Fax: (212)963 9452

## 広報局 (DPI)

広報局は、家族問題に関する意識を高め、世界中の家族の状況を改善する活動への援助

を構築するため、ニュースメディア、非政府組織、政府、教育機関および一般市民に向けての様々な活動を行っている。

・国際家族年のフォーカル・ポイント

Mr. Willard Hass, Information Officer,  
Social Development Issues  
Department of Public Information  
United Nations  
New York, N.Y.10017, U.S.A.  
Tel: (212)963 0353; Fax: (212)963 4556

欧洲経済委員会（ECE）

体系的で専門化された情報および分析の提供に関する活動において、欧洲経済委員会は人口および出産率といった家族関連問題に主眼をおく。

・国際家族年のフォーカル・ポイント

Mr. Miroslaw Macura, Chief,  
Population Activities Unit  
Division of Economic Analysis and Projections  
Economic Commission for Europe (ECE)  
Palais des Nations, 1211 Geneva 10, Switzerland  
Tel: (41-22)917 1234; Fax: (41-22)917 0123

アジア太平洋経済社会委員会（ESCAP）

開発における家族の中心的役割は、西暦2000年以降に向けての ESCAP 地域の社会発展戦略において認識されており、同戦略の実施において多様な家族関連活動が同委員会により行われている。

・国際家族年のフォーカル・ポイント

Mr. Edward Van Roy, Chief,

Social Development Division  
Economic and Social Commission  
for Asia and the Pacific (ESCAP)  
The United Nations Building  
Rajdamnern Avenue, Bangkok 10200, Thailand  
Tel: (662)2829161-200; Fax: (662)280 6024

ラテンアメリカ経済委員会 (ECLAC)

ECLAC の家族関連優先事項には、家族の現状の最新情報および分析の提供、政策志向調査の実施、ならびに政府行動のための提案の作成が含まれる。

・国際家族年のフォーカル・ポイント

Mr. Rubin Katzman,  
Senior Social Affairs Officer,  
Social Development Division  
Economic Commission for Latin  
America and the Caribbean (ECLAC)  
Casilla 179D, Santiago, Chile  
Tel: (56)208 5051; Fax: (56)208 0252

アフリカ経済委員会 (ECA)

ECA の家族に関する主な焦点は、十分な政策と計画による活動が行えるよう、最近の社会経済変化と開発が家族に及ぼす影響に関する正確な知識を分析・促進することである。

・国際家族年のフォーカル・ポイント

Mr. Sadig Rasheed, Chief,  
Public Administration and  
Social Development Division,  
Economic Commission for Africa (ECA)  
P.O. Box 3001, Addis Ababa, Ethiopia

Tel: (251)511 056; Fax: (251)514 416

#### 西アジア経済社会委員会（ESCWA）

ESCWA の家族関連優先事項には、社会経済変化がアラブ人家族に及ぼす影響の検討・分析、家族内外の女性の役割の調和、住居に関する家族のニーズの評価、祖国社会における家族／女性帰国者および移住者の統合を特に重視した紛争地域の家族調査が含まれる。

- ・国際家族年のフォーカル・ポイント

Ms. Fatima S. Kassem, Chief,  
Women and Development Unit  
Social Development Division  
Economic and Social Commission  
for Western Asia (ESCWA)  
P.O. Box 927115, Amman, Jordan  
Tel: (962-6)694 351 and 606847;  
Fax: (962-6)694 981

#### 国連ウィーン事務所（UNOV）

##### 犯罪防止および刑事司法部：

UNOV の犯罪防止および刑事司法に関するプログラムは、家族の崩壊が犯罪を生んでいるとし、犯罪者の再社会化における家族の絆の貴重な役割を強調する。家庭内暴力に特別な注意が払われる。

- ・国際家族年のフォーカル・ポイント

Mr. Kurt Neudeck, Senior Crime Prevention Officer,  
Crime Prevention and Criminal Justice Branch  
United Nations Office at Vienna  
Vienna International Centre  
P.O. Box 500, A-1400 Vienna, Austria  
Tel: (43-1)21131/4229; Fax: (43-1)232156

## 国連人権センター

人権の保護は安全、プライバシーおよび福祉に対する権利の家族による享受に影響を及ぼすので、国連人権センターのいくつかのプログラムは、国際家族年の目標に直接関連がある。個人、特に女性、子ども、ならびに障害者、移住労働者、避難民および難民といった弱者集団の権利の促進も、家族の権利に関連する。

- ・国際家族年のフォーカル・ポイント

Mrs. Helga Klein,  
United Nations Centre for Human Rights  
United Nations Office at Geneva  
Palais des Nations  
CH-1211 Geneva 10, Switzerland  
Tel: (41-22)917 3955;  
Fax: (41-22)917 0118

## 国連人間居住センター（ハビタット）

ハビタットの活動は、世界の増大する家族と世帯の生活の質に直接関連がある。優先順位は、家族と世帯の物理的生活状態と環境保健状態の改善、人間居住における女性の役割の援助、人間居住における高齢者および障害者の生活状態の改善におかれること。

- ・国際家族年のフォーカル・ポイント

Mr. Mathias Hundsalz, Chief,  
Shelter and Community Services Section  
United Nations Centre for Human  
Settlements (Habitat)  
P.O. Box 30030, Nairobi, Kenya  
Tel: (254-2)621 234; Fax: (254-2)624 265

## 国連環境計画（UNEP）

UNEPは、環境保護における家族の役割を強調し、1994年世界環境デーに、「一つの世界、一つの家族」というスローガンを採択した。意識高揚キャンペーンとアウトリーチプログラムを通じて、UNEPは家族が消費パターンを変え、持続可能なライフスタイルを採用するよう奨励するであろう。

- ・国際家族年のフォーカル・ポイント

Mr. Tore J. Brevik /

Ms. Meryem Amar,

United Nations Environment

Programme (UNEP)

P.O. Box 30552, Nairobi, Kenya

Tel: (254-2)621234; Fax: (254-2)230084

## 国連機関

### 国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）

難民は世界で最も脆弱な家族の一つである。UNHCRは世界で2.000万人を援助しており、これらの家族の大半は戦争と紛争により引き裂かれている。家族の再結合に特別な注意を払いながら、UNHCRは、保護者のいない子ども、女性が率いる世帯、介護者のいない高齢者、障害者、および家族の支えのない個人を援助する。難民を問題解決に関与させる地域社会ベースのアプローチが、こうした変転期にある家族に対する保護と援助を提供するために採択されている。UNHCRは難民のより良い生活を達成するため、政府、政府機関および非政府組織と密接に協力する。

- ・国際家族年のフォーカル・ポイント

Mrs. Marie Lobo,

Senior Social Services Officer,

Programme and Technical Support Service

United Nations High Commissioner for Refugees (UNHCR)

Case postale 2500  
CH-1211 Geneva 2 Dep't, Switzerland  
Tel: (41-22)739 8544;  
Fax: (41-22)739 8309

#### ユニセフ（国連児童基金）

子どもと女性を援助し、子どもの世界的擁護者として行動するユニセフの使命は、子どもに主要環境を提供する家族の役割に直接的に関わっている。社会の基本単位としての家族はプログラム行動の焦点であり、子どもの生存、発達および保護のためのユニセフ援助プログラムにおいて動員され強化されている。特別な関心事は、家族内の親と子の役割と責任における男女平等と、世界子どもサミットにより採択された宣言の目標達成である。

- ・国際家族年のフォーカル・ポイント

Dr. Sreelakshmi Gururaja, Project Officer,  
Development Programmes for Women  
United Nations Children's Fund (UNICEF)  
Three United Nations Plaza  
New York, N.Y.10017, U.S.A.  
Tel: (212)702 7263; Fax: (212)702 7148

#### 国連婦人開発基金（UNIFEM）

女性の経済的向上に主に焦点を合わせている UNIFEM の運営活動は、家族の生活の質の改善に寄与する。優先的関心事は、収入稼得者としての女性の役割と家族の経済的福祉に対する女性の貢献を強調することである。

- ・国際家族年の活動中心

Ms. Beti Astolfi, Senior Adviser,  
Global Activities, United Nations Development  
Fund for Women (UNIFEM)  
304 East 45th St. 6th Floor

New York, N.Y.10017, U.S.A.

Tel: (212)906 6442; Fax: (212)906 6705

#### 国連人口基金（UNFPA）

UNFPAの人口および開発の領域における使命には、人口学的変化が家族構造および家族形成に及ぼす影響に関する調査が含まれる。その運営活動において、同基金は特に、質の高い家族サービスと安全な母性の促進を通じて、家族の福利全体を改善しようと努めている。責任ある親子関係と男女平等の達成に特別な注意が払われる。

- ・国際家族年のフォーカル・ポイント

Ms. Catherine S. Pierce, Chief,

Women, Population and Development Branch

United Nations Population Fund (UNFPA)

220 East 42nd Street

New York, N.Y.10017, U.S.A.

Tel: (212)297 5000; Fax: (212)370 0201

#### 国連開発計画（UNDP）

開発途上国の経済的・社会的開発を促すことを追求しているUNDPの活動は、家族に影響を及ぼし利益を与える。開発の主体および受益者としての女性と、開発中の男女平等の促進に、特別な注意が払われる。貧困の緩和とエイズ予防は、家族に直接関連する重要な優先事項である。

- ・国際家族年のフォーカル・ポイント

Ms. Elizabeth Lwanga, Manager,

Gender in Development Programme

United Nations Development Programme (UNDP)

One United Nations Plaza

New York, N.Y.10017, U.S.A.

Tel: (212)906 5000; Fax: (212)906 5776

### 国連国際薬物統制計画（UNDCP）

UNDCPは、薬物の乱用および不法取引に対する闘いの様々な側面における家族の重要な役割を認識している。薬物の需要削減における家族の役割と親の草の根運動と、関連活動における非政府組織への援助に、特別な注意が払われる。

- ・国際家族年のフォーカル・ポイント

Ms. Liselotte Waldheim-Natural, Head,  
Inter-Organization Cooperation Division  
United Nations International Drug Control  
Programme (UNDCP), P.O. Box 500  
Vienna International Centre  
A-1400 Vienna, Austria  
Tel: (43-1)21131/4170; Fax: (43-1)232 156

### 国連パレスチナ難民救済事業機関（UNRWA）

UNRWAの活動は、開発と家族志向サービスに焦点を合わせている。介護の中心としての家族が重視される。教育、保健および社会サービスの領域のプログラムは、270万人以上のパレスチナ難民の家族生活にとって非常に重要である。

- ・国際家族年のフォーカル・ポイント

Mr. Richard Hooper,  
Assistant to Chef de Cabinet,  
United Nations Relief and  
Works Agency for Palestine Refugees  
in the Near East (UNRWA)  
Vienna International Centre  
P.O. Box 700, A-1400 Vienna, Austria  
Tel: (43-1)21131/4479;  
Fax: (43-1)232 156

## 国連大学（ UNU）

UNU とその研究研修センター、特に世界開発経済研究所（WIDER）は、家族と家族関連問題に関するいくつかの研究および研修活動を行う。具体的テーマには、世帯、女性の出産率と、家族の構造、形成および発展が含まれる。

- ・国際家族年の活動中心

Ms. Valentine Moghadam,  
Senior Research Fellow, UNU Institute  
for Development Economics Research  
(UNU/WIDER)  
Annankatu 42C, 00100 Helsinki, Finland  
Tel: (358-0)693 841; Fax: (358-0)693 8548

## 国連研究機関

### 国連地域間犯罪および司法研究所（UNICRI）

技術援助と顧問サービスを含めて、UNICRI の活動において家族関連問題は十分配慮されている。優先的問題には、家庭内暴力、家庭内での児童虐待および刑事司法制度における女性が含まれる。

- ・国際家族年のフォーカル・ポイント

Mr. Ugo Leone, Director,  
United Nations Interregional  
Crime and Justice  
Research Institute (UNICRI)  
Via Giulia, 52  
00186 Rome, Italy  
Tel: (04-06)687 7437;  
Fax: (04-06)689 2638

### 国連社会開発研究所（UNRISD）

家族問題は、調整と社会変化、環境、持続可能な開発と社会変化、社会参加、および生産における所有関係の変化による社会影響といった現代の社会発展の側面に関するUNRISDの研究活動において取り組まれるテーマである。

- ・国際家族年のフォーカル・ポイント

Mr. Dharam Ghai, Director,  
United Nations Research Institute  
for Social Development (UNRISD)  
16 Av. Jean-Trembley, 1209 Petit-Saconnex  
Palais des Nations  
CH-1211 Geneva 10, Switzerland  
Tel: (41-22)798 8400; Fax: (41-22)740 0791

### 婦人の向上のための国際訓練研修所（INSTRAW）

INSTRAWは、参加者と受益者としての女性の向上と開発過程への統合を促進し援助するため、研究・訓練プログラムと情報収集・配布において、家族における女性の役割、活動および地位の変化を強調する。

- ・国際家族年のフォーカル・ポイント

Ms. Margaret Shields, Director,  
International Research and Training Institute  
for the Advancement of Women (INSTRAW)  
Calle Cisar Nicolas Penson No.102-A  
Santo Domingo, D.N., Dominican Republic  
Tel: (809)685-2111; Fax: (809)685-2117

## 国連関連機関

### 世界食糧理事会（WFC）

WFCは家族問題に、家族の食糧保障と、養育者、家族保健の保護者、食糧生産者および家庭収入の稼ぎ手としての女性の役割の観点からアプローチする。

- ・国際家族年のフォーカル・ポイント

Mr. Abdou Ciss, Officer-in-Charge,

World Food Council (WFC)

Viale delle Terme di Caracalla

00100 Rome, Italy

Tel: (04-06)579 71; Fax (04-06)574 5091

### 世界食糧計画（WFP）

WFPは、食糧援助を用いて、多くの女性が率いる世帯を含む低所得層の食糧不足家族を援助する。WFPは人的資源開発(すなわち、母親および就学前幼児への給食と小学校給食)を援助し、「仕事のための食糧（Food for Work）」および地域開発プロジェクトを通じて、経済社会基盤開発に資金供給する。さらに、WFPは土地、農業および天然資源開発プロジェクトを通じて、家庭収入および資産を改善する目標を援助する。WFPによる援助は、開発プロジェクトにおける緊急事態において提供される。

- ・国際家族年のフォーカル・ポイント

Ms. Els Kocken, Programme Adviser,

World Food Programme (WFP)

Via Cristoforo Colombo, 426

00145 Rome, Italy

Tel: (04-06)5228 2394; Fax: (04-06)5228 2833

## 専門機関

### 国際労働機関（ILO）

人権の擁護と促進、雇用促進、企業開発、労働条件の改善、および社会保障と福祉の適正水準の保証を網羅する ILO の活動は、家族に直接影響を及ぼす。特に重要なのは、家族的責任を有する労働者に関する条約第156号および対応する勧告第165号の実施である。同条約は加盟国に対し、雇用されているまたは雇用を希望する家族的責任を有する労働者が差別を受けずにその権利を行使できることを国家政策の目標にするよう呼びかけている。

- ・国際家族年のフォーカル・ポイント

Ms. Marie-Claire Siguret, Chief,  
Work, Gender and Family Section  
International Labour Office (ILO)  
CH-1211 Geneva 22, Switzerland  
Tel: (41-22)799 6732; Fax: (41-22)798 8685

### 国連食糧農業機関（FAO）

FAO は、以下の 5 つの領域で家族に直接関連する活動を行う。すなわち、政策と計画を通じて女性および様々な形態の家族を援助するよう加盟国に助言すること。家族員を FAO 技術援助プロジェクトにおける参加者および受益者として確認すること。データと統計を収集し、家族のタイプと生産および供給システムに対する家族の関係に関する研究を実施すること。家族レベルの食糧保障に焦点を合わせること。プログラム、プロジェクトおよび政策策定に関する性別問題について啓蒙すること。

- ・国際家族年のフォーカル・ポイント

Ms. Leena Kirjavainen, Chief,  
Women in Agricultural Production  
and Rural Development Service  
Food and Agriculture Organization (FAO)  
Via delle Terme di Caracalla

00100 Rome, Italy

Tel: (04-06)52251;

Fax: (04-06)52253152, 52255155, 5782610

#### 国連教育科学文化機関（UNESCO）

教育、科学および文化に関する多くの UNESCO 活動は、家族に直接関連しており、家族の役割および効果的な機能を追求する。対象とされている側面には、家族、教育と開発、女性および少女の教育、家族内での子どもの発達、家族における子どもの権利、家族と人口力学、家族と科学、文化の促進および伝達が含まれる。

- ・国際家族年のフォーカル・ポイント

Mr. John Bennett, Coordinator,

Young Child and Family Project

United Nations Educational, Scientific

and Cultural Organization (UNESCO)

7, place de Fontenoy 75700 Paris, France

Tel: (33-1)4568 0815; Fax: (33-1)4065 9405

#### 世界保健機関（WHO）

すべての人々ができるかぎり最高の健康を達成するよう促進するため、WHO は加盟国の家族保健政策および計画に対する新たな努力と新たなアプローチを促す。また、これらの問題に対処するに当たって健康と疾病に関する知識および適切な技術の使用を改善し、一次医療アプローチに基づく医療基盤を提供することによって、健康増進における家族の役割を援助しようと努める。家族計画における女性の役割の変化、安全な母性、および子どもの生存と発達を強調する。エイズに関する国家政策と、エイズが家族に及ぼす影響は、重要な優先事項である。

- ・国際家族年のフォーカル・ポイント

Mr. Mark Besley, Programme Manager,

Maternal and Child Health and Family Planning

World Health Organization (WHO)  
1211 Geneva 27, Switzerland  
Tel: (41-22)791 3359; Fax: (41-22)791 0746

### 世界銀行

世界銀行は貧困の緩和をその最高優先事項としており、したがって、国民の福祉の改善のために融資している。教育、保健および栄養のための融資を含むその活動は、家族に直接焦点を合わせていないにもかかわらず、女性と子どもを含む全家族成員に利益を与える。家族と世帯は、どの領域の活動が最も効果的であるかを確かめるために全借入国で現在行われている貧困評価調査の中心である。

#### ・国際家族年のフォーカル・ポイント

Mr. Carlston B. Boucher,  
Principal Economic Affairs Officer,  
International Economic Relations Division  
Operations Policy Department  
World Bank, 1818 H Street, N.W.  
Washington, D.C. 20433, USA  
Tel: (202)477 1234; Fax: (202)477 6391

### 万国郵便連合 (UPU)

UPUは、各国の郵政当局に家族をテーマにした郵便切手を発行するよう奨励することによって、家族の役割と家族問題の関する意識向上を促す。

#### ・国際家族年のフォーカル・ポイント

Mr. Awaldo Cardoso Botto de Barros,  
Director-General, Universal Postal Union (UPU)  
Case postale 3000, Berne 15, Switzerland  
Tel: (41-31)350 3111; Fax: (41-31)350 3110

## 世界気象機関（WMO）

世界気象観測プログラム、世界天候プログラム、気象学プログラムの応用、大気調査および環境プログラム、水文学および水資源プログラムといった WMO プログラムは、生命および財産の保護と、農業、工業、林業、牧畜業などの領域における生産活動の促進と、家族の福祉に寄与する。

### ・国際家族年のフォーカル・ポイント

Mr. S. Chacowry, Special Assistant  
to the Secretary-General,  
World Meteorological Organization (WMO)  
41, Avenue Giuseppe-Motta, Case postale No.2300  
CH-1211 Geneva 2, Switzerland  
Tel: (41-22)730 8111; Fax: (41-22)734 2326

## 国際農業開発基金（IFAD）

IFAD は食糧生産システムを導入、拡大、または改善し、各国の優先事項と戦略の枠組みにおける関連する政策および制度を強化することを特に目指したプロジェクトおよびプログラムに融資しているため、その活動は家族に影響を及ぼす。

### ・国際家族年のフォーカル・ポイント

Ms. W.B. Eide, Technical Adviser,  
Nutrition, Technical Advisory Unit  
International Fund for Agricultural  
Development (IFAD)  
107, Via del Serafico, 00142 Rome, Italy  
Tel: (04-06)545 91; Fax: (04-06)504 3463